

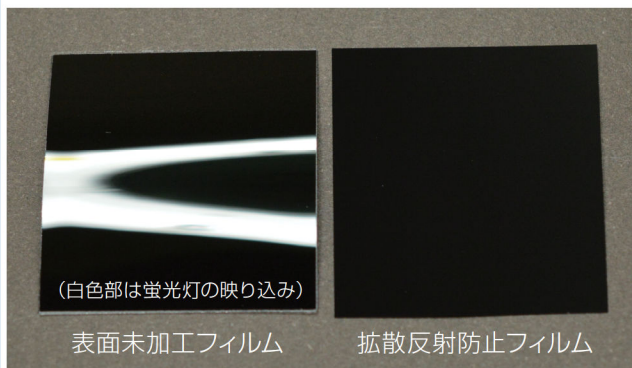
拡散反射防止フィルム

(開発品)

N A N O D O T A R R A Y

光を散らして映り込みを防止する
 拡散反射防止構造（防眩構造）の性能が飛躍的に向上しました。

【見かけはマット調の漆黒フィルム】



どこから光が当たっても、
 どこから見ても黒いフィルムです。

【性能】

当社が開発した拡散反射防止構造は、正反射率が0.01%以下、また積分反射率が0.5%と非常に低いことが特徴です。

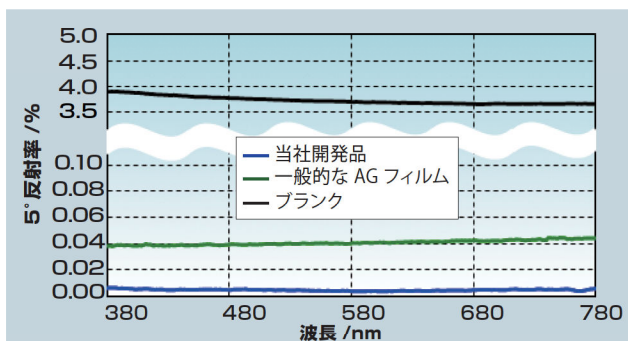
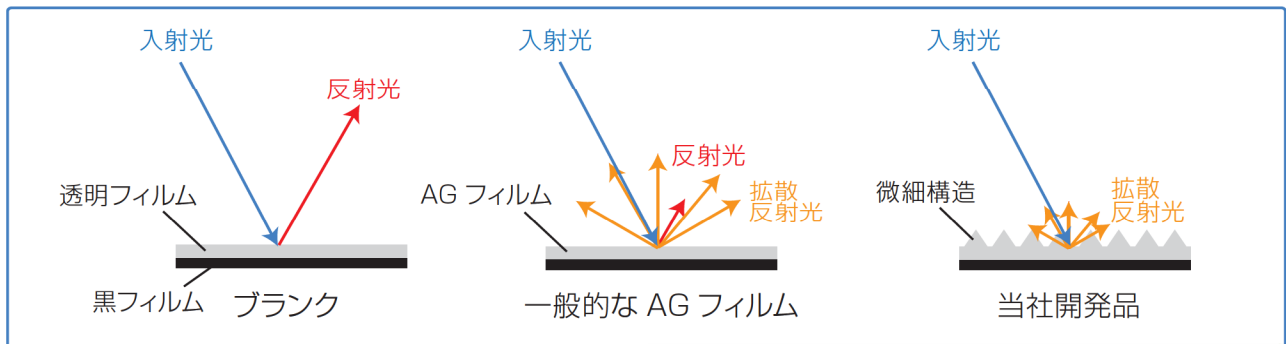
【用途】

低反射率が求められる表面、例えば光学筐体内部の迷光防止やレンズ周辺の反射防止などで使用できます。

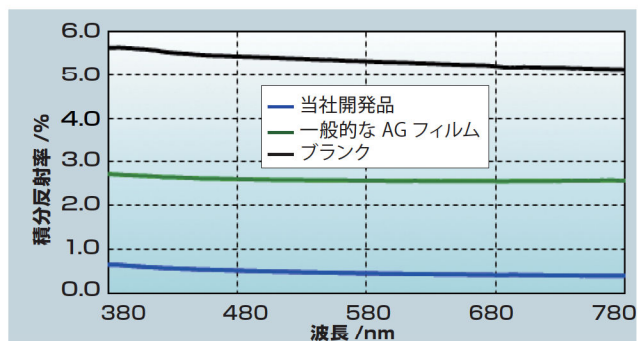
【基材】

アクリル、ポリスチレン、ポリカーボネート、シクロオレフィン樹脂、UV 硬化樹脂等のフィルム

■ 拡散反射防止構造（非平滑面の反射防止）



可視光領域の5° 反射率特性



可視光領域の積分反射率特性

【ナノドットアレイ技術紹介
 ・お問い合わせフォーム】

https://www.ojiholdings.co.jp/r_d/theme/nano_dot_array.html



王子ホールディングス株式会社

イノベーション推進本部 戦略企画部
 OJI_ND@oji-gr.com

領域をこえ 未来へ

